

レベル：初級～中級
領域：「領域共通」

2019 年度
一般社団法人日本臨床心理士会臨床心理講座

インターネット依存・ゲーム障害の心理臨床

講座の内容等：今年 5 月末、ジュネーブで開催された世界保健総会において、「ゲーム障害」が ICD-11 に記載されることが正式に決定された。今後、ようやく予防や治療に関するシステムの構築が進むことが期待される。

わが国においてゲーム障害はすでに深刻な健康・社会問題になっている。特に学校現場や、児童思春期を専門とする医療機関で働く心理士にとっては、日々迷いながら対応に追われる問題になっているのではないだろうか。

当日は、ICD-11 におけるゲーム障害の定義、ゲーム障害の要因等に関する最新の研究、インターネット依存専門治療外来での臨床を踏まえ、今後、学校、医療、保健、福祉、矯正等、様々な現場において形をかえて現れてくるであろうゲーム障害関連問題において、心理士に期待される役割、心理士だからできることについて、ワークショップ形式も交えてお伝えできればと考えている。

講師：三原 聡子（独立行政法人国立病院機構久里浜医療センター）

日時：2020年2月29日（土） 10：30～16：30

場所：文京区本郷 2-27-8 ユニゾ本郷二丁目ビル 202 号室 当会研修室
<http://www.jsccp.jp/center/access.php>

参加資格：臨床心理士・大学院生 定員 50 名

受講料：社）日本臨床心理士会 会員	5,000円
臨床心理士 非会員	8,000円
大学院生（臨床心理士資格未取得に限る）	3,000円

ポイント：2

申し込み方法：（社）日本臨床心理士会 WEB ページよりお申し込みください。

<受付手順> WEB 申込で送信してください。
↓
受付けた旨をメールで返信します。
<手順の説明>
↓
受講料のご入金
↓
「受講票」を送信します。